

## 韓国濟州特別自治道訪問

2007年8月20日から22日、ANIA 中村会長が、韓国濟州特別自治道を訪問しました。

濟州道は、これまで風光明媚な観光地として有名でしたが、昨年、高度な自治権を付与された特別自治道となり、これを機にシンガポールや香港のような経済・産業の一大拠点を目指しています。

今回の訪問は、日本企業の誘致を考える濟州道庁の要請により、ANIA 長谷川亘理事が統括理事を務める京都情報大学院大学が橋渡しをして実現しました。

中村会長ら一行は、20日には、濟州道の開発を推進する濟州国際自由都市開発センター(JDC)を訪問しました。JDCからは、自然環境の維持と産業の発展を両立させるためBTやIT関連の企業を誘致したく、税制面などの優遇措置を採る旨の説明があり、ANIAを通じての企業進出への期待が寄せられました。

21日には、濟州道庁の主催により、韓国学生を対象とした日本IT企業説明会が開催され、ANIA加盟企業も参加しました。濟州道では、大学生の恒常的な就職難が続いています。日本企業説明会は初めての試みであり、情報分野や日本語を専攻する学生などが多数集まり、マスコミ各社も取材に訪れました。

22日には、国立濟州大学校を表敬訪問し、学長らと意見交換を行ないました。同大学では優秀な卒業生を日本企業にも就職させたい希望を有し、ANIAの支援を受けたい旨の提案が為されました。

濟州道がアジアで最も可能性のある地域の一つであること、そして濟州道の日本企業への熱い期待が確認できました。これはANIA加盟企業にとり大きなチャンスといえます。

### kcg.edu, 韓国・濟州大学校, JITA, と共に, 四者間共同事業推進協約を締結

(社)京都府情報産業協会 会長

京都情報大学院大学・京都コンピュータ学院 副理事長 長谷川 亘

2007年11月7日(水)、韓国・濟州道にて、本連合会は京都情報大学院大学・京都コンピュータ学院(kcg.edu)、濟州国立大学校(韓国)、社団法人濟州IT協会(JITA/韓国)と共に、四者間共同事業推進協約を締結しました。

今後、日韓両国における人材交流を促進するため、四者で協力し人材の育成等を進めてまいります。

